

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社西友 (旧：合同会社西友)					
代表者名	氏名	大久保恒夫	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	東京都武蔵野市吉祥寺本町1-12-10 (旧：東京都北区赤羽二丁目1番1号)					
主たる事業の分類	大分類	I 卸売・小売業				
	中分類	56 各種商品小売業				
主たる事業の概要	食料品、衣料品、住居用品などの小売チェーンの運営					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	12,918	12,918	13,097	13,373	12,988
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	23,738	23,738	24,073	24,566	23,845
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	0		0	0	0
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	0				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

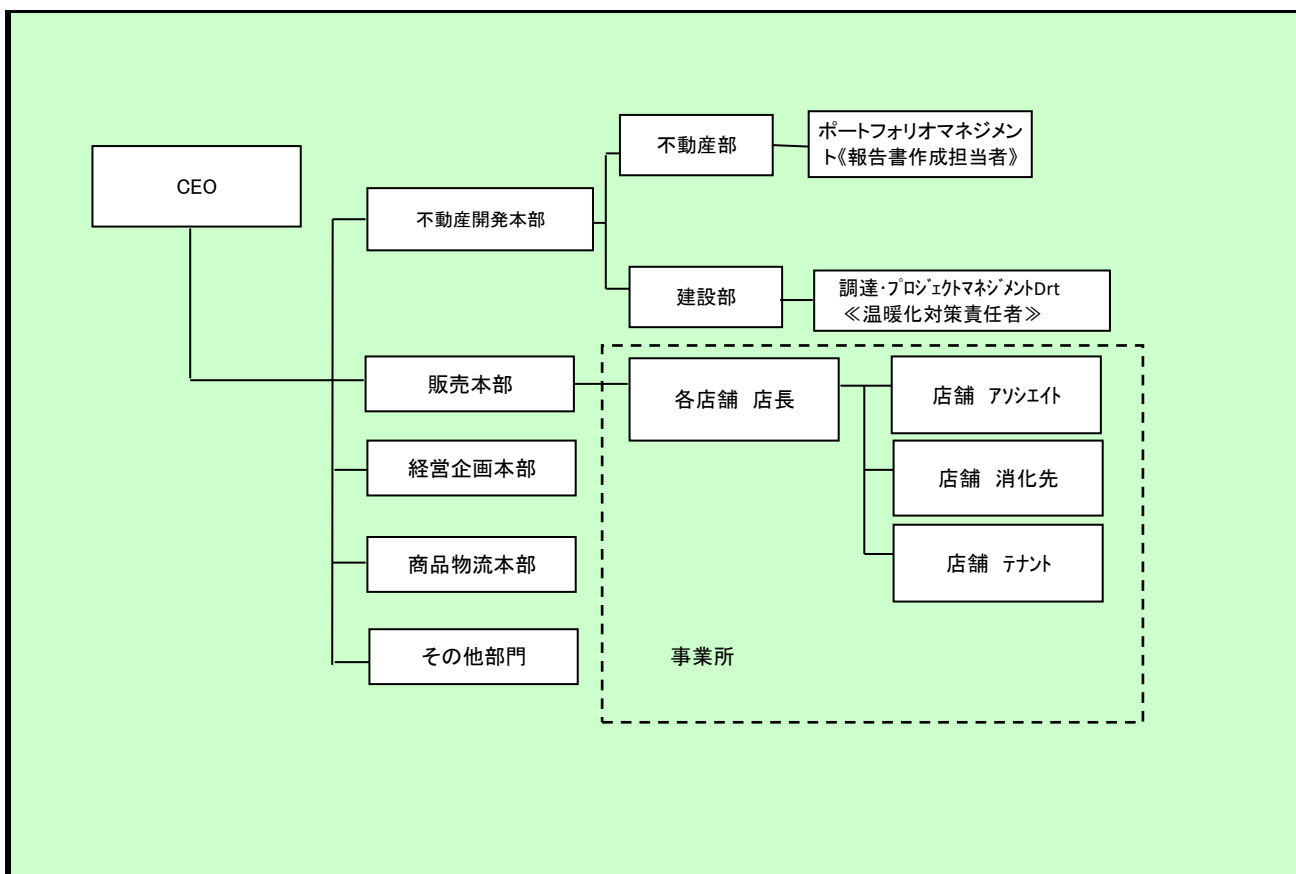
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	株式会社西友 不動産開発本部 不動産部 ポートフォリオマネジメント 0422-68-7104へ連絡
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

西友は、サステナビリティ活動の3つの最終目標である「100%再生可能なエネルギーを利用する」、「廃棄物をゼロにする」、「人々の暮らしと環境を持続させる商品を販売する」を軸に、環境や地域社会に関する様々な取組みを推進している。
省エネの取組みとしては冷凍冷蔵設備や空調機の清掃・メンテナンスの強化、ドア付冷凍冷蔵ケースやLED照明の設置に加え、2010年以降、多店舗エネルギー・トータルマネジメントシステム(多店舗EMS)の導入を実施している
上記取組を通じエネルギーを効率的に使用し、また施設・設備のメンテナンスを的確に行うことにより地球温暖化ガスの排出の抑制を図る。
再生可能エネルギーについては、コストや技術進歩の動向を見据え導入を進める。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

特になし

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	23,738	t-CO ₂	延床面積	123.24	単位	千m ²
2019年度	調整後排出量	23,738	t-CO ₂	基準原単位	192.61	t-CO ₂ /	千m ²
目標年度	目標排出量	23,738	t-CO ₂	目標原単位	192.61	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	目標削減率	0.00	%	目標削減率	0.00	%	
目標設定に関する説明	<p>これまでの過度な省エネを見直し、また要冷商品の品質管理を強化したことからエネルギー使用量の増加が見込まれる。 継続的な省エネの実施や、デマンドコントロールにより現状維持できるように努める。</p> <p><継続的な省エネ内容> ・ 適正照度の維持管理 ・ 空調温度、湿度の適正化 ・ 空調機、冷凍冷蔵設備のメンテナンス強化</p>						
第一年度	排出量	24,073	t-CO ₂	延床面積	123.24	単位	千m ²
	削減率	-1.42	%	原単位	195.33	t-CO ₂ /	千m ²
2020年度	調整後排出量	24,073	t-CO ₂	原単位削減率	-1.42	%	
	削減率	-1.42	%				
排出量等の増減理由	<p>継続的な省エネの実施や、デマンドコントロールにより現状維持できるように努めたが、コロナ影響で空調量が増えエネルギーが増加した。</p> <p><継続的な省エネ内容> ・ 適正照度の維持管理 ・ 空調温度、湿度の適正化 ・ 空調機、冷凍冷蔵設備のメンテナンス強化</p>						
第二年度	排出量	24,566	t-CO ₂	延床面積	124.80	単位	千m ²
	削減率	-3.49	%	原単位	196.84	t-CO ₂ /	千m ²
2021年度	調整後排出量	24,566	t-CO ₂	原単位削減率	-2.20	%	
	削減率	-3.49	%				
排出量等の増減理由	<p>・ 空調温度、湿度の基準設定と適正化 ・ 空調機、冷凍冷蔵設備の定期メンテナンス継続 ・ 計画的な設備更新 により削減へ取り組みを継続するも 新店（南石堂店）が2021年7月開店により排出量は増加</p>						
第三年度	排出量	23,845	t-CO ₂	延床面積	124.98	単位	千m ²
	削減率	-0.46	t-CO ₂	原単位	190.79	t-CO ₂ /	千m ²
2022年度	調整後排出量	23,845	t-CO ₂	原単位削減率	0.94	%	
	削減率	-0.46	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	<p>・ 空調温度、湿度の基準設定と適正化 ・ 空調機、冷凍冷蔵設備の定期メンテナンス継続 ・ 計画的な設備更新 により削減へ取り組みを継続するも 新店（南石堂店）が2021年7月開店により排出量は増加</p>						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	130101	店内の温度設定を時季に応じ適正に設定し管理する。(抑制メニュー「設定温度、湿度の適正化」)	2020～2022	0	2020～2022	0
2	エネ起	140303	冷凍冷蔵ショーケースの冷却温度設定を食品がカロリーに応じ適正に管理し過剰な冷却を抑える。(抑制メニュー「ショーケースの管理」)	2020～2022	0	2020～2022	0
3	エネ起	150204	店内の適正照度の継続的な維持管理。(抑制メニュー「適正照度の管理」)	2020～2022	0	2020～2022	0
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	46	23,738	46	24,073	47	24,566	47	23,845
合計	46	23,738	46	24,073	47	24,566	47	23,845

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	0	0	0	0
自動車総数	0	0	0	0
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	
自転車の利用促進	
来客者の交通対策	
物流の合理化	

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

5月8日付で本社移転に伴い住所を変更しています。